

特殊詐欺対策通信

特殊詐欺発生状況

令和6年3月の状況

3月中	件数	金額	1~3月	件数	金額
R6年	15	約4,260万円	R6年	34	約7,700万円
R5年	9	約860万円	R5年	32	約8,340万円
増減	+6	約+3,400万円	増減	+2	約-570万円

※ 1~3月の件数・金額については、全国的にSNS型投資・ロマンス詐欺の統計が開始されたことに伴い、修正を行っています。また、金額欄は端数を四捨五入しており、金額の増減と一致しない場合があります。

3月中の主な手口

携帯電話から始まる**金融商品詐欺**を認知!

3月は、携帯電話に電話があり、「必ず儲かる。」などと言われ、投資資金として金銭を振り込みをさせられる**金融商品詐欺**を認知しました。

金融商品詐欺の手口一例

携帯電話に暗号資産の投資を担当するAを名乗る者から電話があり「暗号資産で投資をすれば必ず儲かる。」などと言われる。

預金額を聞かれ、「今すぐ手続きをすれば必ず儲かる。」と言われ、投資名目で金銭を要求され、その日のうちに指定口座に振込みを行う。

その後、Aの同僚を名乗るBから「FX投資が儲かる。」と電話があり、Aからも「FX投資は儲かる。」と言われる。

要求されて指定口座に振込みを行い、繰り返し金銭をだまし取られる。

※ 全て携帯電話の通話により交信しており、**人間関係を構築する前に金銭を騙し取られている**ことから下記SNS型投資・ロマンス詐欺ではなく、**金融商品詐欺**に分類される事案です。

トピックス

特殊詐欺被害の未然防止

3月中、水島信用金庫福田支店では、「介護保険料の払い戻しがある。銀行に着いたらATMを操作してください。」などと言われる電話を受けた来店客が携帯電話で通話しながらATMを操作していたが、操作が不慣れであったためATMに備え付けられた電話で同店職員にATMの操作方法を確認したところ、振込理由を聞いた職員が来店客が詐欺被害に遭っていることを見抜き、還付金詐欺被害を未然に防止しました。

また、ファミリーマート岡山清水店、セブンイレブン児島通生店、ローソン岡山北方店等では、電子マネーカードを購入しようとした来店客に店員が購入理由を聞いて詐欺と見抜き、警察に通報するなどして架空料金請求詐欺被害を未然に防止しました。

このほかにも、金融機関やコンビニエンスストアなどで合計18件の特殊詐欺被害を未然に防止することができました。

ココに「技あり」!

水島信用金庫福田支店の方は、還付金詐欺の手口を把握していたからこそ、内容から来店客が被害に遭っていることを見抜くことができました。また、各コンビニエンスストアでは、各店舗責任者が電子マネーカード購入者に購入理由を確認する指導ができているからこそ、架空料金請求詐欺被害を未然に防止することができたもので、いずれも水際対策の好事例です。

金融商品詐欺に類似するSNS型投資・ロマンス詐欺も多発!

令和5年中、SNSを通じて**人間関係を構築し**、投資話を持ち掛け金銭をだまし取る「投資詐欺」及びSNSで接触して**恋愛感情を抱かせ**金銭をだまし取る「ロマンス詐欺」の被害は、**被害件数30件、被害額約3億8,660万円**を認知しています。

インターネット上の「どこの誰なのか確認が持てない相手」の投資話には安易に乗らないことや、現実にも一度も直接会ったことがない相手との結婚などの約束には注意し、「お金の話」があるときは特に慎重になるなど、被害に遭わないために注意してください。

※ SNS型投資・ロマンス詐欺(SNSを通じて非対面で人間関係を構築したり、恋愛感情を抱かせるなどして金銭を要求する手口)は、特殊詐欺として分類されていないため、特殊詐欺認知件数・金額には計上されていません。